放課後等デイサービス

事業所における自己評価結果(公表)

公表日

2024年 3月 1日

事業所名 多機能事業所 楡の会ルビーノ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点
環 境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切で あるか	4	0	0	
・体		職員の配置数は適切であるか	4	0	0	
制整備		事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか	4	0	0	
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と 振り返り) に、広く職員が参画しているか	4	0	0	
業務		保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート 調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改 善につなげているか	4	0	0	
務改善		この自己評価の結果を、 事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか	4	0	0	
	Ŭ	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善 につなげているか	0	0	4	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保 しているか	4	0	0	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニー ズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイ サービス計画を作成しているか	4	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化され たアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	
	1	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	
適切	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	お子さんの様子によっては安心感や 見通しの保障のために変化を小さく 設定していることはあります。
い な 支援	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やか に設定して支援しているか	3	1	0	
仮の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜 組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成して いるか	4	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行 われる支援の内容や役割分担について確認している か	4	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日 行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有 しているか	4	0	0	
	\mathbb{D}	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ ス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて 支援を行っているか	4	0	0	
関係機関や	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画し ているか	4	0	0	
保護者との連携	2)	学校との情報共有 (年間計画・行事予定等の交換、 子どもの下校時刻の確認等) 、連絡調整(送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている か	4	0	0	必ず保護者が一緒に来所されるの で、こういった面での共有や調整 は、学校との間ではなく、保護者か らうかがって行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点
関係機	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	0	0	現在医療的ケアが必要なお子さんの ご利用がありませんが、医療との連 携の体制は整えています。
		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	3	1	0	保護者からの情報共有や書面を通じ た共有へのニードが多いですが、ご 希望や必要に応じて、直接的に共有 することも努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで の支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	今年度はいらっしゃいませんでした が、今後そういったサービスへ移行 する方がいらっしゃった場合には、 必要やご希望に応じて行います。
関や保	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	
護 者 と の	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのな い子どもと活動する機会があるか	0	3	1	日常の中で、すでにそのような機会 を得ている方が多い他、他のニード が中心のため、行っていません。
連携	Ø	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している か	1	2	1	直接参加することは難しいことが多 いですが、情報を得るように努めて います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っている か	4	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っている か	2	2	0	個別的な相談支援を通して、お子さ んの言動の意味への理解や保護者の 対応力の向上に繋がるよう支援・助 言を行っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	4	0	0	
	3	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	1	ご希望に応じて、個々に父母の会の 情報提供を行っています。
保護者への	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情 があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	
)説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、 活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか	3	0	1	
等	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	4	0	0	
	3)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか	1	2	1	感染予防のため、ここ数年、開催が 難しいですが、地域に開かれたお祭 りを開催していました。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知してい るか	4	0	0	
非常時	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	4	0	0	
 等 の 対	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	4	0	0	
応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十 分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス 計画に記載しているか	4	0	0	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点
非常時等	m	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	3	1		保護者と連携して、必要に応じて対 応できるよう体制は整えています。
Ø	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いるか	4	0	0	

◎ この「事業所における自己評価結果 (公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標

◎情報発信に関して、現状では、おたよりや個別的に保護者へお伝えすることで努めておりますが、保護者さまからのアンケートの結果も踏まえると、特に、非常時対応・防犯対応のマニュアルやこれらの訓練実施について、周知により工夫・改善が必要と思われました。今後は、ご契約時にこれらの説明をこれまで以上によりしっかり行う、掲示等の方法によりいつでもご確認いただけるようにする等、よりわかりやすく周知させていただく方法へ改善を検討していきます。

- ◎放課後等デイサービス計画に関して、ガイドラインに基づき作成・ご説明・実施を行っておりますが、保護者さまからのアンケートの結果で『どちらともいえない』『わからない』というご回答が3件あったことを踏まえると、この点も、書式の一見したわかりやすさや、ご説明時の工夫・改善について、検討を重ねてまいります。
- ◎お子さまの状態等の共通理解や助言等の支援、意思の疎通等に関する項目について、『はい』以外のご回答が児童 発達支援よりも放課後等デイサービスの方がやや見られた結果を踏まえ、事業所内相談支援や日頃の情報共有の中 で、保護者さまの思いや心配事、困り事を共有させていただくことや、お子さまの状態像と保護者さまの思いを共 に踏まえた対処方法を心理士が一緒に考え合うことへの工夫・改善がより望ましいと思われました。お子さまご本 人の来所とは違った日時で事業所内相談支援の実施が可能なことをより周知・ご提案させていただく等、ゆっくり と共通理解や相談が出来る環境となるよう一層努めながら、保護者さまにも安心や満足をより感じていただけるよ う改善を重ねてまいります。